

学生諸君へ

秋学期以降での新設科目のお知らせ

東日本大震災は日本人全体に心身ともに大きな衝撃をもたらしました。その傷は深く、未だいわば日本全体が集中治療室に入っている状況とってよいでしょう。必死の外科治療と本人が本来もっている治癒力が回復への大きな鍵となります。大学は両方の機能の基盤たる若者を育てる使命を社会に負っていると言えましょう。特に、「実学」を教育理念の一端として掲げる我が大学も率先してその使命に応えなければなりません。3月11日以来、我が大学も論議を重ね、大学の持つ「知」でそれに応えようと、まず、次の三つの科目をこの秋学期から新設することに致しました。

- ① 「災害ボランティア」1単位（活動45時間相当）・2単位（活動90時間相当）：全学部（キャリアー科目群）の認定科目
1学年以上配当科目
- ② 「防災福祉コミュニティ論」2単位：社会学科（専門基礎科目）、国際観光学科（社会学基礎科目）他学部（学部共通科目、社会学）
2学年以上配当科目
- ③ 「流通情報特殊講義（災害ロジスティクス論）」2単位：流通情報学部（専門発展科目群）、他学部（学部共通科目群）
2学年以上配当科目

今年度に関しては年度途中のため両キャンパスで開講できないものもありますが、来年度以降は最低4年間両キャンパスで春または秋学期開講の予定で進めていきます。

① に関しては認定科目ですので活動終了後、教務課・学務課に必要書類を提出してください。②、③に関しては秋学期の追加履修登録期間に履修登録が必要です。

卒業までに多くの学生諸君が受講することを期待します。一方、社会現場での実践を間近に控えた現4年生にとってはこの秋が最後の受講の機会となります。秋学期履修登録変更時に最高履修単位数を超えない範囲で追加登録を強く勧めます。

2011年7月

教務課